

報道関係者各位

平成 29 年 2 月 22 日

会社名 株式会社 ノザワ

代表者名 取締役社長 野澤 俊也

問合せ先 販売本部 建設商品部

Tel.078 - 333 - 7700

## < 創業 120 周年 高層建築への本格参入 >

高層専用工法

(ハイスペック)

### 『アスロック Neo-HS』を販売開始！

株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、主力商品である押出成形セメント板「アスロック」に対する高層建築（31m～60m）への採用ニーズの高まりを受け、過酷な条件にも十分な耐久性を備えたアスロック Neo の発売を機に、安全性を極めた高層専用工法を組み合わせた「アスロック Neo-HS」を平成 29 年 6 月より販売することとしました。

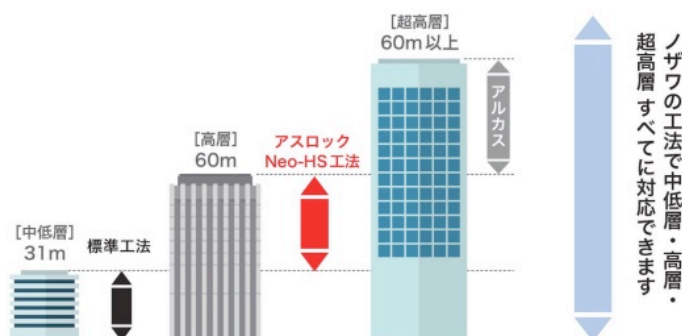
同時発売の「アスロック Neo」との相乗効果により、押出成形セメント板の市場規模を拡大し、出荷量 30 万㎡増を目指します。

#### - Menu -

1. 「高層建築市場への参入」
2. 「高層の暴風に耐える安全設計」
3. 「頻発する暴風雨にも安全・安心の防水性能」
4. 「大地震にも建物の揺れに伴うパネルの動きを半減する」
5. 「販売スケジュール」

### 1. 「高層建築市場への参入」

現在、中低層建築（31m未満）についてはアスロック標準工法、超高層建築（60m以上）についてはアルカス（2010年発売）をラインナップしていますが、高層建築（31m～60m）については標準仕様がなく、都度、特注対応しています。このような背景から、高層建築の過酷な条件にも十分な安全性を備えた高層専用工法「アスロック Neo-HS」を投入し、本格的に高層市場に参入します。「アスロック Neo-HS」は高層外壁としては軽量であり、同市場で多くのシェアを占める PC パネルと比べて構造体や施工用重機費用を軽減することができます。この工法の開発により、これまでなかった高層建築向けのラインナップが加わり、中低層から超高層まで安心してアスロック Neo とアルカスをご利用頂くことが可能となります。当社では、「アスロック Neo-HS」の高い性能とコストパフォーマンスを武器に、高層建築市場における潜在需要を掘り起こし、押出成形セメント板の市場規模を拡大します。



## 2. 「高層の暴風に耐える安全設計」

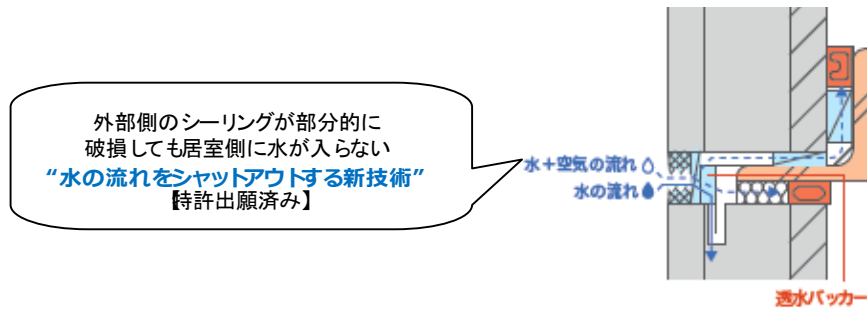
高層建築の上層部は地上に比べて風の力が数倍に上がることがあります。「アスロック *Neo-HS*」は、強度アップした基材に加え、独自に開発した取付工法の採用により、高層の暴風にも安心してご利用頂くことができます。



## 3. 「頻発する暴風雨にも安全・安心の防水性能」

アスロックは外部側のシーリングが破損しても部屋内側へ雨水が侵入しないよう、二次的な防水措置（二次防水工法）を標準仕様としています。高層専用工法「アスロック *Neo-HS*」は当社独自の技術で開発したオリジナルの二次防水工法の採用により、水密性能3,500Pa（1㎡当り約350kg相当・瞬間最大風速76m/s相当の風雨）を実現しました。

この性能値は観測史上最大となる昭和40年の台風23号（風速69.8m/s）に匹敵する暴風雨でも漏水しないこととなります。これにより、汎用的な二次防水工法の水密性能1,500Pa（1㎡当り約150kg・瞬間最大風速49m/s相当の風雨）から飛躍的に防水性能を向上することが出来るようになります。



## 4. 「大地震にも建物の揺れに伴うパネルの動きを半減する」

東日本大震災以降、国内の地震は発生規模・頻度ともに増加傾向にあり、建物に対する安全性への意識が高まっています。「アスロック *Neo-HS*」はセンターロッキング工法の採用により、従来工法と比較して建物の揺れに伴うパネルの動きを半減することが可能になったことで、安全性を高めました

## 5. 「販売スケジュール」

「アスロック *Neo-HS*」は平成29年6月より販売いたします。

＜会社概要＞株式会社ノザワ（東証2部上場）	
本社	兵庫県神戸市中央区浪花町15番地
資本金	24億4900万円
代表者名	取締役社長 野澤 俊也
事業概要	押出成形セメント板「アスロック」他 不燃建材の製造・加工・販売
◎お問い合わせ先	
株式会社ノザワ 販売本部 建設商品部 〒650-0035 兵庫県神戸市中央区浪花町15番地 担当 福田 菊光 TEL078-333-7700 Email: kensyou2@nozawa-kobe.co.jp	